

糖尿病・  
内分泌内科

糖尿病合併症予防のための戦略研究 (J-DOIT3)

先端  
医療糖尿病・内分泌内科  
部長 林 道夫

## 糖尿病の合併症

現在、糖尿病患者さんの数は増加の一途をたどっています。糖尿病は、全身の血管の障害が徐々に進行し、失明や腎不全、心筋梗塞などの合併症を引き起こす病気です。これらの合併症には、初めのうちは自覚症状がありません。症状がないからと放っておくうちに合併症が進行し、ある日突然、心臓発作や脳卒中、視力障害になることもあります。心筋梗塞の患者さんの3分の1は糖尿病、3分の1は糖尿病予備軍というデータもあります。糖尿病では血糖（血液中のブドウ糖の濃度）が上がっていますが、合併症の原因は、血糖の上昇だけではありません。血糖のほかにも血圧、血中脂質（悪玉コレステロール、善玉コレステロール、中性脂肪）、肥満、喫煙などが合併症の原因になります。これらの原因を「危険因子」と呼びます。危険因子の数が増えれば増えるほど、合併症になる危険が増していきます。

## 合併症を予防するには

このような糖尿病合併症を予防するには、血糖、血圧、血中脂質、肥満、喫煙をしっかりとコントロールすることが重要と考えられていま

す。現在のところ、何か特別な薬や注射でこれらの危険因子を一気に解消する治療法はありません。危険因子を一つ一つコントロールしていくことが、遠回りのようですが、最も確実な合併症予防法です。

現在、当院では、厚生労働省の補助のもとに、糖尿病合併症予防のための戦略研究 (J-DOIT3、<http://www.jdoit3.jp/index.html>) を行っています。これは、積極的な食事療法・運動療法・薬物療法によって、糖尿病患者さんの血糖や血圧、血中脂質をほぼ正常な状態にコントロールして、合併症を予防しようという研究です。従来、血糖や血圧、悪玉コレステロールなど単独の危険因子を下げることにより心筋梗塞や脳梗塞を予防する研究が、数多く行われてきました。

一方、今回の J-DOIT3 は、複数の危険因子をまとめてコントロールしようというもので、従来よりさらに効果的に合併症を予防することを目標としています。J-DOIT3 により、日本の糖尿病治療の新たな指針が作られるだろうと期待されています。J-DOIT3 については、当院ホームページからご覧いただけます。

現在、NTT 東日本関東病院糖尿病・内分泌内科では、J-DOIT3 にご参加いただける患者さんを募集しています。J-DOIT3 に関心のある方は、ぜひ糖尿病・内分泌内科外来にお問い合わせください。

J-DOIT3 問い合わせ TEL: 03-3448-6332

ガンマナイフ  
センター

進化し続ける先端医療

各科  
紹介ガンマナイフセンター  
センター長  
赤羽 敦也

## ガンマナイフセンターとは?

ガンマナイフセンターは、2007年4月に脳神経外科から独立して新たに発足した、当院で最も新しい組織の一つで、ガンマナイフ治療を専門に手がけています。

## 「ガンマナイフ治療」って何?

ガンマナイフ治療は、病変に対して高い精度で集中的に放射線を照射する放射線治療の一種で、さまざまな頭蓋内疾患がその対象となります。「ナイフ」という言葉がついていますが、実際の治療にメスは使いません。皆さんは、子どものころに太陽の光を虫眼鏡で集める実験をしたことがあるでしょうか? ガンマナイフの原理もちょうどこれと似ており、201本の放射線ビームを病巣に集中させることにより、病巣には0.3ミリ以下の正確さで十分な放射線を与えると同時に、その周囲の正常な脳組織に対しては、できるだけ放射線が当たらないようにす



ることができる、といった優れた特長を持っています。また、治療はわずか2泊3日の入院で行うことができ、体力的な負担も少ないので、ご高齢の患者さんでも行うことが可能です。治療の対象となる疾患は、転移性脳腫瘍や聴神経腫瘍・髄膜種といったさまざまな脳腫瘍、脳動静脈奇形（以上は健康保険適応）、さらに三叉神経痛（自費診療）などです。2007年7月現在、国内では51台のガンマナイフが稼働しています。

## 常に最善の治療結果を目指して

当院のガンマナイフは、1997年4月より稼働を開始しました。治療件数は年々増加し、昨年の年間治療数は330例余り、これまでに延べ2,300例以上の治療を行ってきました。今年4月で、当院でのガンマナイフ治療開始から10年が経過しましたが、その間に治療機器や治療計画装置のアップグレードを行うとともに、豊富な治療経験を治療計画にフィードバックし、最善の治療結果を目指して、常に進歩し続けています。ガンマナイフ治療自体は専門性の高いものですが、その一方で近視眼的に陥ってしまうことなく、脳神経外科などとも密に連携を取り、幅広い視野からそれぞれの患者さんにとって最善の治療選択肢をご提案できることが、当センターの特色でもあります。さらに、安心して患者さんに治療を受けていただけるよう、ガンマナイフ治療に精通した医師・看護師・技師らが一丸となってサポートできるようなチーム医療体制の充実にも力を入れています。

治療についてお尋ねになりたいことがございましたら、ガンマナイフセンター外来までお気軽にご相談ください。